

# 上尾道路江川地区施工検討委員会

～ P 1 橋脚における出水への対応及び今後の施工時の留意事項 ～

## 1. P 1 橋脚における出水への対応

- (1) 躯体施工は、止水を行い締切内の滞水を除去した状態（ドライワーク）で行う。
- (2) 止水注入は、出水箇所付近の鋼矢板の継ぎ目周辺及び底部に行う。
- (3) 止水注入の材料は、「中性・酸性系」とする。
- (4) 止水注入は施工管理を十分に行うとともに、指針に基づき地下水の水質監視を行う。
- (5) 締切内の滞水の除去は、地下水観測地点の水位及び締切内の水位を確認しながら行う。
- (6) 締切内の滞水は、排水基準を満たす水質処理を行い排水する。

## 2. 今後の施工時の留意事項

- (1) A 1 橋台及びP 2 橋脚の鋼矢板の施工にあたっては、止水膨張材の使用により止水を確実にを行う。また、鋼矢板打設時は、必要に応じて補助工法を併用する。
- (2) A 1 橋台及びP 2 橋脚の掘削は、地下水観測地点の水位を確認しながら行う。
- (3) A 1 橋台、P 1 橋脚及びP 2 橋脚の埋戻しは、地下水の流動に留意して行う。
- (4) 締切内に発生する水は、排水基準を満たす水質処理を行い排水する。